



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月26日

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社  
 コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 茂樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上村 雄一

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	29,557	5.0	1,454	32.4	1,540	54.4	1,069	51.2
29年3月期第2四半期	28,139	6.4	1,097	△41.7	997	△45.6	706	△42.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,149百万円 (94.3%) 29年3月期第2四半期 591百万円 (△49.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	33.58	—
29年3月期第2四半期	22.20	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	78,339	37,132	47.3
29年3月期	78,981	36,460	46.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 37,086百万円 29年3月期 36,414百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	1.8	3,500	0.1	3,500	1.7	2,400	3.5	75.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	31,850,000 株	29年3月期	31,850,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	16,235 株	29年3月期	16,170 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	31,833,772 株	29年3月期2Q	31,833,830 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成29年11月1日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。  
当日使用する決算説明会資料は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)における我が国経済は、政府による経済政策などにより緩やかに回復しつつあるものの、新興国経済の成長鈍化、米国の政策運営や欧州の政治情勢への懸念ならびに東アジアの地政学的リスクの高まりなどにより、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような企業環境下、積極的な事業展開を進めました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は29,557百万円(前年同四半期比5.0%増)となり、利益面におきましては、営業利益は1,454百万円(前年同四半期比32.4%増)、経常利益は1,540百万円(前年同四半期比54.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,069百万円(前年同四半期比51.2%増)となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <内燃機関部門>

##### イ) 船用機関関連

主力の発電用補機関を中心に大型機関比率が増加したものの、機関販売台数およびメンテナンス関連売上が減少しました。一方で円安の効果などにより、売上高は23,897百万円(前年同四半期比0.4%減)、セグメント利益は2,819百万円(前年同四半期比34.0%増)となりました。

##### ロ) 陸用機関関連

販売台数は増加したものの、メンテナンス関連の売上が減少したことなどにより、売上高は3,846百万円(前年同四半期比58.8%増)、セグメント損失は182百万円(前年同四半期は10百万円のセグメント利益)となりました。

従いまして、当部門の売上高は27,743百万円(前年同四半期比5.0%増)、セグメント利益は2,636百万円(前年同四半期比24.7%増)となりました。

#### <その他の部門>

##### イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売台数の増加により売上高は増加したものの、利益率悪化によりセグメント利益は減少となりました。

##### ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも減少となりました。

##### ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも微増となりました。

##### ニ) 精密部品関連

精密部品関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも減少となりました。

従いまして、当部門の売上高は1,813百万円(前年同四半期比5.9%増)、セグメント利益は202百万円(前年同四半期比19.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ、1,309百万円減少となりました。また、たな卸資産につきましても、前連結会計年度末に比べ、611百万円減少となりました。一方で、有形固定資産が1,161百万円増加となりました。その結果、資産の部合計については、前連結会計年度末に比べ、642百万円減少し、78,339百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ、443百万円減少となりました。また、短期借入金と長期借入金の合計は、約定返済等により、338百万円減少となりました。その結果、負債の部合計では、前連結会計年度末に比べ、1,313百万円減少し、41,207百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が591百万円増加となりました。その結果、純資産の部合計では、前連結会計年度末に比べ、671百万円増加し、37,132百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月16日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,302	25,201
受取手形及び売掛金	15,791	14,481
たな卸資産	12,426	11,814
繰延税金資産	1,852	1,711
その他	1,645	962
貸倒引当金	△75	△17
流動資産合計	55,942	54,155
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,818	6,688
機械装置及び運搬具（純額）	4,045	3,728
土地	5,054	5,054
建設仮勘定	1,643	3,347
その他（純額）	1,001	905
有形固定資産合計	18,563	19,724
無形固定資産	1,026	1,089
投資その他の資産		
投資有価証券	1,094	1,073
長期貸付金	2	1
繰延税金資産	1,846	1,839
その他	520	508
貸倒引当金	△13	△53
投資その他の資産合計	3,449	3,369
固定資産合計	23,039	24,184
資産合計	78,981	78,339
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,398	6,902
電子記録債務	5,063	5,117
短期借入金	3,991	4,031
リース債務	381	414
未払法人税等	773	330
賞与引当金	684	718
役員賞与引当金	66	33
未払費用	2,378	2,415
その他	2,745	2,691
流動負債合計	23,483	22,653

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	8,686	8,308
リース債務	824	909
役員退職慰労引当金	473	407
退職給付に係る負債	6,379	6,347
資産除去債務	165	166
その他	2,509	2,414
固定負債合計	19,037	18,553
<b>負債合計</b>	<b>42,521</b>	<b>41,207</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,190	2,190
利益剰余金	32,101	32,692
自己株式	△10	△10
株主資本合計	36,716	37,307
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	248	264
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	6	18
退職給付に係る調整累計額	△550	△503
その他の包括利益累計額合計	△301	△220
非支配株主持分	45	45
純資産合計	36,460	37,132
<b>負債純資産合計</b>	<b>78,981</b>	<b>78,339</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	28,139	29,557
売上原価	21,697	22,672
売上総利益	6,442	6,884
販売費及び一般管理費		
販売費	4,077	4,045
一般管理費	1,266	1,384
販売費及び一般管理費合計	5,344	5,430
営業利益	1,097	1,454
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	11	33
業務受託料	57	33
貸倒引当金戻入額	1	17
雑収入	21	63
営業外収益合計	98	153
営業外費用		
支払利息	57	50
為替差損	135	1
雑損失	5	14
営業外費用合計	198	67
経常利益	997	1,540
特別利益		
固定資産売却益	0	0
国庫補助金	69	—
特別利益合計	69	0
特別損失		
固定資産廃棄損	29	7
その他	0	—
特別損失合計	29	7
税金等調整前四半期純利益	1,037	1,533
法人税、住民税及び事業税	260	346
法人税等調整額	67	117
法人税等合計	328	463
四半期純利益	708	1,069
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	706	1,069



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	708	1,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	16
繰延ヘッジ損益	0	5
為替換算調整勘定	△71	11
退職給付に係る調整額	△17	47
その他の包括利益合計	△117	80
四半期包括利益	591	1,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	589	1,149
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,037	1,533
減価償却費	1,265	1,226
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	△19
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	32
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45	△33
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△147	△29
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△74	△65
受取利息及び受取配当金	△18	△38
支払利息	57	50
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産廃棄損	29	7
売上債権の増減額(△は増加)	4,119	1,347
たな卸資産の増減額(△は増加)	△425	612
仕入債務の増減額(△は減少)	360	△498
その他	△204	620
小計	5,936	4,747
利息及び配当金の受取額	27	38
利息の支払額	△55	△50
法人税等の支払額	△1,161	△723
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,746	4,012
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,265	△2,168
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△5	△20
投資有価証券の取得による支出	△20	△0
有価証券の償還による収入	-	30
投資有価証券の償還による収入	1	0
貸付金の回収による収入	0	0
定期預金の払戻による収入	2,757	465
定期預金の預入による支出	△3,139	△441
その他	-	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,669	△2,117

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,000	200
長期借入金の返済による支出	△632	△538
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△164	△225
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△476	△477
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	725	△1,041
現金及び現金同等物に係る換算差額	△187	38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,614	893
現金及び現金同等物の期首残高	20,606	23,442
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	4	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,224	24,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	24,005	2,421	26,427	1,712	28,139	—	28,139
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	24,005	2,421	26,427	1,712	28,139	—	28,139
セグメント利益	2,103	10	2,113	250	2,364	△1,266	1,097

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	23,897	3,846	27,743	1,813	29,557	—	29,557
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,897	3,846	27,743	1,813	29,557	—	29,557
セグメント利益又は 損失(△)	2,819	△182	2,636	202	2,838	△1,384	1,454

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率	
				%
内燃機関部門	馬力			%
船用機関関連	745,632	23,897	△0.4	
陸用機関関連	57,566	3,846	58.8	
その他の部門	—	1,490	7.4	
合 計		29,233	5.1	

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船用機関関連	443,316	20,137 (9,474)	△13.1	1,395,158	27,738 (12,075)	△24.8
陸用機関関連	63,289	5,512 (1,043)	△13.7	98,780	6,860 (870)	△11.0
その他の部門	—	1,548 (—)	9.0	—	663 (—)	25.7
合 計		27,198 (10,518)	△12.2		35,261 (12,945)	△21.9

(注) ①金額は、販売価格によっております。

② ( ) 内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数量	金額	輸出比率	前年同四半期増減率	
					%
内燃機関部門	馬力		%		%
船用機関関連	745,632	23,897 (13,903)	58.2	△0.4	
陸用機関関連	57,566	3,846 (387)	10.1	58.8	
その他の部門	—	1,813 (—)	—	5.9	
合 計		29,557 (14,290)	48.3	5.0	

(注) ① ( ) 内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア (77.4%)、欧州 (14.1%)、中南米 (6.5%)、北米 (1.5%)、その他 (0.5%)

③「その他の部門」には精密部品関連 (762百万円)、産業機器関連 (727百万円) および不動産賃貸関連等 (323百万円) を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。